

長い眼でみる

理不尽を平気でし

無慈悲を敢てする者が

世間にのさばり

楽をしていて

正直で情け深い者が

恵まれず不幸に泣いている

目先^{めさき}だけで考えてはならない

あらわれるのに時間がかかる

悪熾^{さか}んにして天に勝つ^{ひととき}一時があり

花も咲くまでには時間がかかる

長い眼でみることだ

因縁^{いんねん}果報^{かほう}は必ずあり

理不尽に没落が

慈悲に幸いが必ずくる